

台風9号で被災した西湘バイパスの復旧状況

【9月12日18時現在】

記者発表資料

西湘バイパスでは、平成19年9月6日から7日にかけての台風9号の影響によって大きな被害が発生し、下記の区間で通行止めとなっています。

通行止め区間：【上り線】西湘バイパス 大磯西IC～ 橘IC
【下り線】西湘バイパス 大磯西IC～国府津IC

現在、上り車線を用いた対面通行の確保に向け、応急復旧工事を進めています。

9月12日の作業実施内容

※復旧状況写真は別紙資料参照

国土交通省管理区間

・道路構造の安全性を確保するため、シートパイル(鋼矢板)を打設しています。

中日本高速道路株式会社管理区間

- ・二宮町二宮(0.0kp)の路面陥没個所で、道路構造の安全性を確保するため、シートパイル(鋼矢板)を打設しています。
- ・本線被災個所で、道路構造の安全性を確保するため、波浪により侵食された部分の埋め戻しを行っています。

9月13日以降の作業予定内容

国土交通省管理区間

・シートパイル(鋼矢板)を引き続き打設します。

中日本高速道路株式会社管理区間

・本線被災個所で、波浪により侵食された部分の埋め戻しを引き続き行います。

今後、台風や天候不良などの影響がなければ、平成19年9月末までに応急復旧を完了し、上り車線を用いた対面通行での開通を目指します。

通行止めの影響で、国道1号(大磯・二宮地区)では渋滞が発生しています。東京・千葉・横浜方面と静岡方面の間を移動するときは、小田原厚木道路や東名高速道路、国道246号への迂回をお願いします。

なお、当面の間、小田原厚木道路の通行料金は全線無料です。

復旧の見込みなどの情報は、記者発表や道路情報板などで随時提供しており、ホームページ(横浜国道事務所<http://www.ktr.mlit.go.jp/yokohama/>、中日本高速道路(株)<http://www.c-nexco.co.jp>)での情報提供も行っています。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いします。

平成19年9月12日

国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所

中日本高速道路株式会社 横浜支社

記者発表クラブ

竹芝記者クラブ、横浜海事記者クラブ、神奈川建設記者会、神奈川県政記者クラブ

問い合わせ先

関東地方整備局横浜国道事務所

計画課 課長 土肥 学

電話 045-311-2981 (内線301)

中日本高速道路株式会社横浜支社

広報・CSチーム

電話 045-475-9207

西湘バイパス 復旧状況写真

国土交通省管理区間



西湘二宮ICから大磯西IC方面を望む
12日12時撮影



シートパイル打設の状況
12日14時30分撮影



シートパイル打設の状況
12日14時30分撮影

国土交通省関東地方整備局横浜国道事務所

中日本高速道路(株)管理区間



西湘二宮ICから国府津IC方面を望む
12日13時撮影



シートパイル打設の状況
12日13時撮影



侵食された部分の埋め戻し状況
12日13時撮影

中日本高速道路株式会社横浜支社

西湘バイパス迂回路案内

